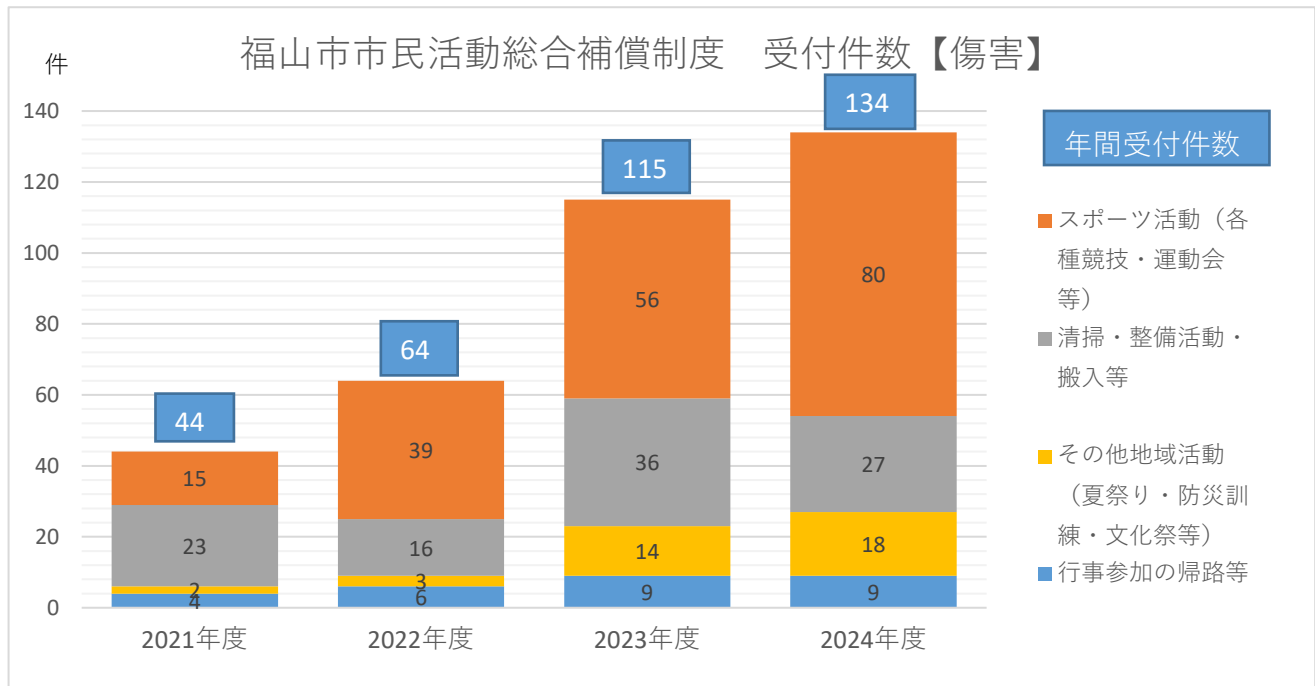


市民活動中の事故(傷害・賠償)が増加しています!

● 直近4年の傷害事故(ケガ等)の受付件数



● 市民活動中の事故件数が増加しています。

● スポーツ活動では、突き指や骨折、腱断裂など、様々なケガが発生しています。

☞しっかりと準備運動をするなど、けが防止に努めましょう。

● 清掃活動等では、草刈中、剪定中、溝清掃で溝の蓋を外す際、高所での作業等でケガが発生しています。

☞作業内容により考えられる危険を十分に想定し、作業行程を検討するとともに、必要に応じ、軍手、革手袋、長靴、安全靴、ゴーグル等安全対策を十分に講じましょう。

● 直近4年の賠償事故(他者に損害を与えたもの)の受付件数

2021年度： 2件	・草刈機による作業中のもの : 18件
2022年度： 10件	・行事中ののぼり旗によるもの : 2件
2023年度： 5件	・ソフトボール中グラウンド外に出たボールによるもの : 2件
2024年度： 7件	・夏祭りの花火による車のボディ損傷 : 1件
	・ごみステーションのペンキ塗りによるフェンスの損傷 : 1件

● 草刈機による作業中の損害賠償事故が多数発生しています。

☞草刈機は手軽に使える便利な機器ですが、慎重に取り扱わないと、高速で回転する鋭利な歯や弾いた石等により重篤なケガを負ったり、負わせたりする危険性があります。使用時には十分に気を付けましょう。

▶ヘルメット、ゴーグル、防振手袋等の保護具を必ず装着し、事前に機器の点検をしましょう。

▶作業前に小石や枝、硬い異物等を除去し、半径15m以内に人がいないか確認しましょう。

▶刈刃に詰まった草や異物を取り除く時は、必ず機器を止めてから行いましょう。

▶周囲の方は作業者の安全対策が万全か一緒に確認し、作業中変わったことがないか常に意識しましょう。